

てんかん



WANPUG

子ども達に「**勇気**、**夢**として**笑顔**」を

「てんかん」とは

てんかん発作を繰り返す脳の病気の総称です。

てんかん発作とは

脳の神経が過剰に興奮して、その刺激が体に伝わることにより、けいれん発作などの様々な症状が生じることをいいます。

主な症状は、**けいれん**です。

突然意識を失ったり、記憶がとんだりすることもあります。



検査と診断について

まず患者さんやご家族などから発作時の状況を詳しくお伺いします（可能であればスマホで動画記録してお持ち下さい）。

その後、下記のような検査をおこないます

- ・ **脳波検査**…てんかん性の異常脳波がないか
- ・ **CT や MRI**…脳に形質的あるいは器質的な異常はないか



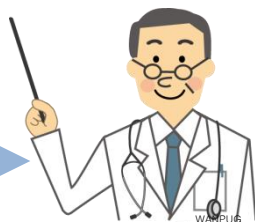
治療について

主に「**抗てんかん薬**」による薬物治療をします。
発作を起こりにくくする薬です。

薬物治療で発作のコントロールができないときは
外科的治療が検討される場合もあります。

てんかんの種類によっては、未治療の期間が
長いほど薬で発作を抑えることが難しくなると
考えられています。

早期治療が重要!!



日常生活で気をつけること



自分の判断で服薬を止めたり減らしたりしないで下さい。
風邪など他の病気の時も薬は続けて、早めに受診しましょう。
(必ずてんかん薬の服薬を伝えてください)



地方独立行政法人 大阪府立病院機構
大阪母子医療センター

<小児神経科>

〒594-1101 大阪府和泉市室堂町 840

患者支援センター TEL 0725-56-1220

FAX 0725-56-5605